

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		がん検診受診率向上対策				所管	健康部 保健サービス課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	144	計画事業名	がん予防対策の充実				
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり							事業の開始・終了年度
		[小 柱] (1)区民の主体的な健康づくりの支援							[事業開始] 平成25年度
		[施策] ②がん予防の推進							[終了予定] - 年度
	根拠法令等	その他	[法令等名]	健康増進法第19条の2(市町村による健康増進事業)					
	事業対象	がん検診対象者							
	事業目的	がんの早期発見・早期治療、死亡率減少のため、検診と検診結果の精度管理を確実にを行い、がん検診の質の向上と受診率の向上を図る。							
	事業内容	<p>○がん検診精度管理委員会(26年度まではがん対策検討会)を設置し、がん検診の検診方法の妥当性やがん対策について検討を行う。</p> <p>○がん検診対象者(乳がん・子宮頸がん)の受診行動につながるよう奨励・再勧奨を行う。</p> <p>○その他、がんに関する啓発・周知を行う。</p>							
委託の有無	一部委託	委託内容	勧奨・再勧奨の印刷・印字・封入封緘委託						
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	がん検診精度管理委員会開催回数	回	2	3	2	1		
	成果指標	がん検診受診者数(5がん)	人	41,400	36,087	39,511	40,437		
	決算額 (単位:千円)				4,927	5,639	5,902		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			4,251	5,614	6,688		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			4,762	5,520	5,804		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			165	120	99		
		総経費			9,178	11,254	12,591		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			3,303	5,128	1,866		
一般財源(区負担額)			6,145	6,126	10,725				
前回評価から改善した事項	乳がん・子宮頸がんの受診再勧奨リーフレットのデザインを活用したパネルを引き続き活用し、女性のがんの受診率の向上を図るとともに肺がん死亡率が高まる50歳への再勧奨を実施した。また、がん教育を主眼とした講演会を実施し、検診を含め生活習慣からのがん予防について普及・啓発を行った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	がんの早期発見、早期治療を促進し、死亡率を減少させるとともにがん検診の普及啓発をすすめるためには必要である。						
	効率性	3	がん検診精度管理委員会における各種区データの分析、両医師会との協議によりがん検診の実施体制を検討しており、有識者や医師会の意見を踏まえて実施している。						
	手段の適切性	3	がん検診精度管理委員会には第三者である有識者を構成員とすることで、国の指針に則ったがん検診を適正に実施することが可能となっている。また、国立がん研究センター社会と健康研究センター長を招いてがん予防のための講演会を実施し、広くがんに関する知識を啓発した。						
	目的達成度	3	大腸がん検診要精密検査者の把握のための仕組みを両医師会の協力を得て、新たに実施していくことで、要精密検査未把握率の減少に取り組んでいく。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
がん検診の受診率向上はもとより、要精密検査となった者を一人でも多く医療機関での診療に促せるよう取り組むことも死亡率減少に寄与することになり、大腸がん検診要精密検査受診勧奨によって診療へつなげ、早期発見が可能となる。					維持				